

視察等活動報告書

視察及び研修会における結果について、下記のとおり報告します。


令和 6年 8月 5日

光市議会議長 木村信秀 様

光市議会 副議長 笹井琢
(会派 こう志会 に同行)

記

- 1 日程 令和6年7月18日(木)～19日(金)
- 2 場所 兵庫県朝来市
京都府京丹後市
- 3 テーマ 移住・定住促進の取組(朝来市)
公共交通政策(京丹後市)
- 4 視察結果 別紙のとおり

日 時	令和6年 7月18日(木) 14時～15時半	
場 所	兵庫県朝来市和田山町東谷 朝来市役所	
テーマ	朝来市の移住・定住促進の取組	
講 師	朝来市役所市民協働課あさご暮らし応援室 橋本大地上席主査 足立良太主任 朝来市議会事務局 竹村真一議事係長	

朝来市の状況

人口28000人(H22は33000人) 面積403km²(光市92km²の約4倍) 県北部但馬地域の入口

あさご暮らし応援室

市民協働課の中にあさご暮らし応援室を設ける 職員4名
所管は移住定住窓口・地域おこし協力隊・地域自治協議会
人口目標を設定(2029年に26300人 2050年に20000人)



移住・定住支援の取組

- ①PRツールの活用：移住関連パンフレットあさご暮らしフェイスブック UJIターン総合窓口
- ②都市での交流移住フェア・移住体験会・体験住宅4軒(月額3万円最長2年)
- ③移住支援制度
 - 空き家バンク延べ340軒
 - 子育て支援制度(保育料減免 高校生迄医療費全額無料)
 - 業支援制度(空家空店舗活用支援 1/2補助最大200万円)
 - 人材確保支援(市役所内無料職業紹介所)
- ④移住者の実績：累計1149名(年約100名)
- ⑤今後の取組：未来会議・成功体験を次に活かす 移住サポーター20名



質疑応答

- Q年間約100名と多くの移住者がある、どのようなパターンの移住なのか？
→農業移住・定年リタイア移住・但馬地域内での移住が主である。
(朝来市から京阪神地区への通勤は時間的に困難)
- Q移住者と自治会のマッチングが行われているが、自治会加入はなされているか？
→市内に11の地域自治協議会と161の行政区(自治会)あり、加入するものである。
- Q移住定住の取組はどのように始まり強化されたのか？
→昔から取り組んでいるが、平成28年に宝島社の「住みたい田舎No1」に上位掲載されたことにより移住希望者が急増し体制を強化した。
- Q地域おこし協力隊の活動が盛んだが、任期満了後も継続される取組はあるか？
→生野銀山の旧鉱山職員住宅宿泊は好調、外国人協力隊の取組で今後も継続予定。

5. 所感と光市政への反映

- ・UJIターン窓口は市役所1階にあるべき。
(免震構造5階建 平成28年完工 事業費35億円 旧棟も活用) →
- ・移住体験住宅の整備は街並み保存にも繋がる。
- ・地域おこし協力隊の活動について光市は地域コミュニティ活動の補完が多いが、新規地域ビジネス発掘型もありえる。



日 時	令和6年 7月19日(金) 10時～11時半
場 所	京都府京丹後市峰山町杉谷 朝来市役所
テーマ	公共交通政策
応対者	京丹後市役所政策企画課長 松田吉正課長 井上和也課長補佐兼公共交通係長 京丹後市議会 中野勝友議長 金木泰憲局長



京丹後市の概要 人口約5万人 面積約500km²(光市92km²の約5倍) H16に6町合併
各種公共交通施策 令和6年3月に京丹後市地域公共交通計画策定

①上限200円バス

バス路線撤退が契機となり平成17年実証実験 平成23年～導入
 スローガン「700円で2名より200円で7名を目指す」
 市内多くをカバー 本来料金差額は市がバス会社に支払う
 乗車人員は2.5倍に 補助額は従前と変わらず(8900万円)



②ささえあい交通

バス路線全面撤退した旧丹後町のみ(交通空白地有償運送) 平成28年～導入
 NPO法人「気張る！ふるさと丹後町」 住民ドライバー16名がマイカー使用
 ウーバーアプリを活用して配車する 営業時間は午前8時～午後8時
 乗車は丹後町内から 降車は京丹後市内(駅→丹後町はタクシーや宿泊施設送迎で)
 料金は480円～ 時間制料金5000円～も可能
 市費の投入なし



③mobi(予約型乗り合いタクシー) ※世界初

ちょいのりサービス 峰山地区半径2km以内
 北近畿タンゴ鉄道を運営しているウィラー(株)より依頼 駅利用促進が目的
 (市長は1回断るが、地元タクシー会社の売上減少にならない条件で、試行的に受入れた)
 令和元年に申し入れ 令和3年～実証実験 令和6年7月～実証運行へ移行
 アプリか電話で申し込めば10分以内に配車 ※事前の予約は不可
 車両は2台で地元タクシー業者 市費の投入なし
 料金は、乗り放題6000円/月、回数券1800円/8回、ワンタイム1回400円
 利用目的は病院や外出が多い 駅の通勤や通学は低位 他市町でも展開中

質疑応答

- Q：m o b i を申し込んでも予約不成立になれば、乗り放題サービスと言えるのか？
 →導入時に「ちょいのりサービス」の制度を御理解頂いている。
- Q：ウィラー(株)のm o b i 経営はどのような状況か？
 →収支的に厳しい状況と聴いているが、本年7月からの実装運行にこぎつけた。

所感と光市政への反映

- ・地方の公共交通は人口現状に伴い、鉄道>路線バス>コミュニティバス>タクシー>乗合マイカーと小規模化している。新しい交通対策を考えるときには、人口減少が更に進んだ次のステージを考えていかなければならない。
- ・平成21年に議会改革視察で訪問、基本条例や議会報告会のスピリッツを受け継ぐ。